

# 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた学校の取り組みについて

石川県立小松明峰高等学校

学校再開後、文部科学省作成の「学校の新しい生活様式」に基づき、生徒には感染症予防について正しく理解してもらい、適切な行動が取れるように指導していきます。

## 1 「新しい生活様式」

「新しい生活様式の実践例」（裏面）を参考に、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を定着させていく必要があります。その際、特に以下の内容について確認します。

### (1) 新型コロナウイルス感染症の感染防止の3つの基本

「①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い」について

- ◇人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける。
- ◇会話をするときには可能な限り真正面を避ける。
- ◇外出中で屋内にいる時や会話をする時は症状がなくてもマスクを着用する。
- ◇手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に行う。

(2) 発症したときのため、誰とどこで会ったかを記録するようにする。（普段会う人以外）

(3) 3密（換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声）を避けるため、3密の可能性がある場所には出入りしない。（毎朝検温、健康チェックを行い、風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養する。）

## 2 校舎内感染予防

- ・教室内等の換気を徹底します。換気は、気候上可能な場合は常時、困難な場合はこまめに（30分に1回、数分間程度窓を全開にする）、2方向の窓を同時に開けます。エアコン使用時も換気をおこないます。
- ・消毒は、ドアや窓の取っ手、電気のスイッチ、階段の手すり等、多くの生徒が触れるところは、消毒液等を用いて、1日1回以上、利用状況に応じて適切におこないます。（この消毒作業は教職員がおこないます）
- ・生徒が共用する物品は、可能な限り使用前後に消毒します。また、活動前後の手洗い（アルコール消毒）の指導を徹底しておこないます。
- ・マスクを忘れた生徒のために予備のマスクを準備します。

## 3 生徒間感染予防

- ・常時マスク着用をお願いします（全生徒・全教員）。体育の授業中や熱中症の危険性がある場合等は外して活動します。その際、換気、身体的距離の確保、咳エチケットの指導を徹底します。
- ・生徒は登校前に自宅で検温する。発熱等の風邪症状がある場合は登校しない。その場合欠席とはなりません。学校に連絡してください。
- ・生徒は登校時に生徒玄関で、学年受付の先生に発熱や風邪の症状がないことを示すチェック表を提出し、先生が確認します。チェック表を忘れた生徒は別室で体温測定をします。発熱がある生徒は保護者に連絡し、帰宅させます。チェック表には保護者の確認欄がありますのでよろしくお願いします。
- ・手指で目、鼻、口をできるだけ触らないようし、手洗いを徹底してください。
- ・教室内の生徒同士の間隔は、現段階では1mを目安に最大限の間隔がとれるように座席を配置します。
- ・清潔なハンカチ・ティッシュ、マスクを外した時に一時的に保管・廃棄するための布またはビニール袋を毎日持参してもらいます。また、タオルやハンカチは貸し借りしないようにしてください。
- ・十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけてください。

学校生活、学習、その他不安なことやご相談がある方は、お問い合わせください。今後、新たな動きとなりました際には、本校HPおよびメール配信等でご連絡させていただきます。 学校電話：0761(21)8545